

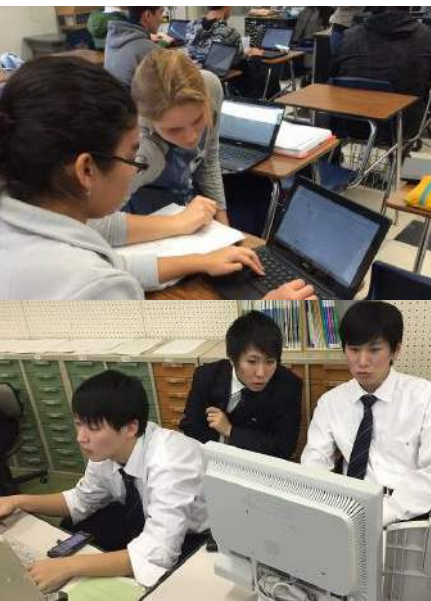


GLOBAL CLASSMATES

BY KIZUNA ACROSS CULTURES (KAC)

いつでもつながる外国の友達、教室で育むグローバルな感性

グローバルクラスメートとは



- ・日本語を学ぶアメリカ人高校生と、英語を学ぶ日本の高校生のためのオンライン国際交流
- ・教育用交流ウェブサイト上でのやりとりを通じ、友情を育み、異文化理解を深めながら、自然に語学力を向上させるプログラム

2012年のプログラム開始より、日米の高校生

約 **5,000人** が参加

プログラムの成果

95%

相手国の文化への理解が深まった

92%

もっと英語・日本語でコミュニケーションをとりたくなった

91%

相手の国を訪れてみたくなった

87%

留学を通じて異文化を学びたい気持ちが強くなった

プログラムアクティビティの例



教育用交流ウェブサイト上でのやりとり



お土産エクステンジ



ビデオ制作コンテスト

参加生徒・先生の声



同じ年くらいの子たちと、国や人種は違えども、気持ちを通じ合えることの楽しさを感じた。あまり興味を持てなかった英語の授業がいつの間にか楽しみに。(日本・生徒)



英語を使うことや国際交流に対する「おっかなびっくり」の姿勢は払拭され、生徒は自分の気持ちを英語で表現したいと強く思うようになりました。(日本・先生)



先生以外の人と日本語で話したことのなかった私にとって、最高の語学学習の経験。日本の学生との交流を通じて、実際に日本語がどう話されるのかを知ることができた。(アメリカ・生徒)



生徒の持つひとかけらの好奇心が会話に発展していき、Global Classmates という「コミュニティ」で、お互いに色々なことを教え合えるというのは、本当に素晴らしいこと。生徒たちはプログラムを通じて、真の「国際人」になりつつあります。(アメリカ・先生)

キズナ・アクロス・カルチャーズ (KAC) について



グローバルクラスメートプログラムの運営団体であるキズナ・アクロス・カルチャーズ (KAC) は、2011年の東日本大震災をきっかけに、JETプログラム同窓生の米国人と日本人により、米国ワシントンD.C.で結成されました。若い世代の方々の視野を広げ、グローバルな認識を高めることを目指しています。

外国語授業にオンライン交流を取り入れ、両方の言語を用いることで、同世代の生徒達が対等な立場でグループ交流を営むことのできる当プログラムは、オンライングローバル教育分野においても新しく、日米コミュニティを超えて注目を集めています。

KACは参加校のニーズに合わせたカリキュラムの提案、オンライン交流を成功に導くためのノウハウの提供、交流期間中のきめ細やかなサポートなどを通じて先生方を支援してゆきます。



プログラム応募・参加の流れ

2月～3月 (日本)
4月～5月 (米国)
応募書類の提出
電話インタビュー

5月
参加校の決定、
発表

6月
パートナー校
のマッチング

研修、7月/8月
パートナー校との
オリエンテーション
・プランニング

9月
Global Classmates
開始

2月
Global Classmates
終了

※ 参加校の事前審査およびパートナー校とのマッチングはKACにより行われます。
※ 参加希望校には生徒にインターネット環境とPCを提供し、週1回1時間以上の活動時間を授業内で本活動のために確保することを願っています。

グローバルクラスメートを応援してくださっている方々



米国のバーチャル交流
促進団体によりプラクティ
ションとして認定



キャロライン・ケネディ在日
米国大使より応援ビデオ
メッセージ



デジタルグローバル教育シンポ
ジウムにてブルームバーグ
前ニューヨーク市長と



教育関連意見交換会にて下村
文部科学大臣 (当時) と

プログラムについての詳しい情報はKACウェブサイト・SNSサイトをご覧ください



<http://KACultures.org>



[kizuna.across.cultures](https://www.facebook.com/kizuna.across.cultures)



[@KACultures](https://twitter.com/KACultures)



japan@KACultures.org



info@KACultures.org

協賛企業・団体

